



社協だよりクローバー

令和7年10月1日発行

vol. 138

編集・発行／比企郡小川町大字腰越618番地

社会福祉法人 小川町社会福祉協議会 ☎0493-74-3461
ホームページURL <http://www.ogawashakyo.or.jp/>



小川町社会福祉協議会は、子どもから高齢者まで「人にやさしい小川町」を目指して、新たに保育事業を開始します。町民のみなさま、ご協力をよろしくお願いいたします。詳しくは2,3ページをご覧ください。

10月から赤い羽根共同募金が始まります

今年度も10月1日より赤い羽根共同募金運動を実施いたします。

昨年に引き続き「つながりをたやさない社会づくり」を全国テーマに、また埼玉県独自に『心つなぐ。笑顔つくる。共同募金』をスローガンに掲げ、社会課題の解決を目的とした事業へ支援を行っていきます。お寄せいただいた募金は小川町内の各種福祉活動や、社会福祉事業等にも役立てられます。皆様のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

12月に配付する歳末たすけあい援護金(品)の申請を受け付けます

例年は12月に申請受付していましたが、今年度より時期を早めて受付期間を長く設けました。

10月1日～24日を受付期間としますので、ご希望の方は、地区の民生委員・児童委員に申請書を提出してください。申請には要件がありますので詳しくは8ページをご確認ください。

※社協だよりクローバーは共同募金の配分金を受けて作成されています。

令和8年4月1日小川町社会福祉協議会は2つの保育園を開設します。

町立の大河保育園と八和田保育園の運営を町から引き継ぎ、社会福祉協議会が両保育園を運営します。運営主体は変わりますが、現在の在園児はそのまま引き続き通園していただけます。入園希望者の受け入れもこれまでと同様に行います。先生も変わることなくほとんどの先生が社会福祉協議会保育園の先生として勤務します。保護者のみなさまが安心してお子様を保育園に預けることができるよう丁寧に運営していきます。

小川町社会福祉協議会は平成元年の設立以来、「地域福祉」をテーマとして高齢者、障害者、生活困窮者、災害被災者など地域で暮らす様々な方の支援を続けてきました。また、地域づくりという点において人と人とのつながりを重視し「人のことを気にかける」「何かあったら声をかける」というまちづくりに奔走してきました。

そうした活動で培ってきた経験を生かし、小さい頃から「人のことを気にかける」「困っている子がいれば声をかける」そうした子どもを育てたいという理念のもとに保育園を運営したいと考えております。

町民のみなさま、保護者のみなさま、ご安心ください。社会福祉協議会が安全で明るく楽しい保育園を運営していきます。



大河保育園



八和田保育園

なぜ、社会福祉協議会は保育園の運営を町から引き継いだのか

小川町には多くの様々な課題があります。そのひとつとして保育園園舎の老朽化や運営の財源確保の問題が、解決しなければならない重要な項目として認識されております。

社会福祉協議会は、公的団体ではありませんが社会福祉法人という民間法人の形態をとっていることから、園舎建て替えに関する補助金や運営にかかる財源確保など、町立のまま継続するより有利な点が多いということがあります。また、社会福祉協議会には町の職員を派遣できるなど、保育士等の職員体制を現在のまま継続することができますということもあります。

そうした状況下、町から社会福祉協議会に運営移行の打診があり、数年にわたる相談、交渉、話し合いを行ってきました。

その結果、令和7年8月29日小川町と小川町社会福祉協議会は協定を締結し、正式に令和8年4月1日から小川町社会福祉協議会が大河保育園と八和田保育園の2園の運営を引き継ぐことになりました。



募 集

小川町社会福祉協議会 保育士 正規職員募集

小川町社会福祉協議会保育士の正規職員を募集します。令和8年4月から新規保育園を開設します。当協議会の保育士として“人にやさしいこどもたち”を育てるためにいっしょに働きませんか。ご応募をお待ちしています。

◇ 採用予定人員 3名程度

◇ 採用の時期 令和8年4月1日付

◇ 勤務条件及び給与等

- (1) 勤務時間 フルタイムでの勤務となります
※ 基本は、午前8時30分～午後5時00分ですが
交代で午前7時30分～午後7時までの間で、7時間45分の勤務となります
※ 土曜保育があり、交代で勤務していただく予定です
- (2) 休 日 原則として、土曜日、日曜日、祝日、12月29日から1月3日まで
- (3) 休 暇 年次有給休暇（年間20日※1年目は15日）、病気休暇、特別休暇（結婚、忌引、出産等）、夏季休暇
- (4) 給 与 204,400円～（令和7年9月1日現在）
※ 給与体系は、概ね小川町役場職員の体系に準じています。
- (5) そ の 他 小川町社会福祉協議会の規定によります。

◇ 応募期間 令和8年1月16日（金）まで
※ 所定人数の内定者が確定次第募集は終了します。

◇ 応募資格 次の1～4の各号のいずれにも該当する方

- 1 昭和55年4月2日以降に生まれた方
- 2 保育士の資格を有する方または令和8年3月31日までに取得見込みの方
- 3 普通自動車運転免許を有し、自動車の運転ができる方
- 4 自家用自動車で概ね1時間以内で通勤可能な方

◇ 選考方法 一次審査
・書類審査及び面談
・個別に日程調整して当協議会事務所にて実施)

二次審査
・作文試験、適性検査、役員による最終面接
・次の日程で実施します

① 11月28日（金） ② 12月17日（水） ③ 1月21日（水）

※ 所定人数の内定者が確定した場合、②、③は実施しないことがあります。

◇ お問合せ、ご質問、ご相談

社会福祉法人 小川町社会福祉協議会
小川町大字腰越618 小川町総合福祉センターパトリアおがわ2階
電話 0493-74-3461 担当 岸（キシ）
メールアドレス fukushi@ogawashakyo.or.jp
※ 詳しい内容は、当協議会ホームページにある募集要項をご覧ください。

ご報告 令和7年度社会福祉協議会会員募集 結果報告

今年度も地域住民の方々、団体、法人のみなさまより貴重なる会費を納入していただきました。また、そのとりまとめには社協委員（区長）・班長・組長の皆様に多大なるご協力をいただきました。ここに深く厚くお礼を申し上げます。

皆様から納入していただきました会費は「たすけあい・支え合いのまちづくり」を目指す地域福祉活動事業や地域活性化のための重要な財源として有効に活用させていただきます。

会費総額 5, 299, 090 円 (内訳) 一般会費 3, 925, 090 円
 賛助会費 739, 000 円
 特別会費 635, 000 円

令和7年度社会福祉協議会会費納入状況

令和7年8月31日現在（単位：円）

区 名	件数	一般会費	件数	賛助会費	件数	特別会費	合計	区 名	件数	一般会費	件数	賛助会費	件数	特別会費	合計
本一	40	20,000	4	4,000	1	5,000	29,000	青下二	85	42,500	4	4,000	0	0	46,500
神明町	129	64,500	8	8,000	0	0	72,500	腰一	142	71,000	11	11,000	3	15,000	97,000
本二	28	14,000	3	3,000	0	0	17,000	腰二	257	128,500	19	19,000	5	25,000	172,500
仲町	14	7,000	2	2,000	1	5,000	14,000	腰中	169	84,500	31	31,000	0	0	115,500
稻荷町	46	23,000	4	4,000	0	0	27,000	腰上	65	32,500	9	9,000	3	15,000	56,500
錦町	35	17,500	1	1,000	0	0	18,500	青下田島	97	48,500	20	20,000	8	40,000	108,500
相生町	39	19,500	7	7,000	2	10,000	36,500	青上	232	116,000	15	15,000	2	10,000	141,000
大関町	75	37,500	0	0	2	10,000	47,500	古寺	97	48,500	28	28,000	4	20,000	96,500
松若町	13	6,500	3	3,000	1	5,000	14,500	増尾	232	116,000	10	10,000	3	15,000	141,000
緑町	40	20,000	0	0	0	0	20,000	飯田	143	71,500	11	11,000	3	15,000	97,500
旭町	98	49,000	14	14,000	0	0	63,000	原川	100	50,000	7	7,000	5	25,000	82,000
幸町	30	15,000	0	0	2	10,000	25,000	笠原	64	32,000	28	28,000	1	5,000	65,000
栄町	152	76,000	0	0	0	0	76,000	靱負	173	86,500	42	42,000	13	65,000	193,500
春日町	100	50,000	15	15,000	3	15,000	80,000	木部	161	80,500	31	31,000	0	0	111,500
大塚一	145	72,500	8	8,000	1	5,000	85,500	深田	0	0	2	2,000	0	0	2,000
大塚二	218	109,000	3	3,000	0	0	112,000	下勝呂	123	61,500	5	5,000	2	10,000	76,500
大塚三	106	53,000	3	3,000	0	0	56,000	上勝呂	39	19,500	21	21,000	3	15,000	55,500
大塚四	98	49,000	3	3,000	0	0	52,000	木呂子	64	32,000	0	0	0	0	32,000
下小川一	125	62,500	13	13,000	0	0	75,500	上横田一	89	44,500	0	0	0	0	44,500
下小川二	182	91,000	5	5,000	1	5,000	101,000	上横田二	79	39,500	38	38,000	1	5,000	82,500
下小川三	140	70,000	74	74,000	16	80,000	224,000	下横田	78	39,000	15	15,000	1	5,000	59,000
下里一	56	28,000	2	2,000	1	5,000	35,000	中爪	142	71,000	8	8,000	0	0	79,000
下里二	40	20,000	2	2,000	1	5,000	27,000	奈良梨	120	60,000	10	10,000	0	0	70,000
下里三	58	29,000	1	1,000	0	0	30,000	能増	76	38,000	23	23,000	7	35,000	96,000
下里四	91	45,500	0	0	3	15,000	60,500	高見	80	40,000	2	2,000	1	5,000	47,000
池田	238	119,000	0	0	6	30,000	149,000	前高谷	220	110,000	19	19,000	1	5,000	134,000
角山中	106	53,000	35	35,000	3	15,000	103,000	中高谷	51	25,500	6	6,000	1	5,000	36,500
角山上	144	72,000	10	10,000	1	5,000	87,000	後伊	69	34,500	11	11,000	0	0	45,500
みどりが丘一丁目	16	8,000	3	3,000	5	25,000	36,000	西古里	19	9,500	3	3,000	4	20,000	32,500
みどりが丘二丁目	79	39,500	14	14,000	0	0	53,500	東小川1丁目	79	39,500	1	1,000	0	0	40,500
みどりが丘三丁目	48	24,000	5	5,000	0	0	29,000	東小川2丁目	210	105,140	1	1,000	0	0	106,140
みどりが丘四丁目	37	18,500	14	14,000	0	0	32,500	東小川3丁目	162	81,000	1	1,000	0	0	82,000
みどりが丘五丁目	45	22,500	5	5,000	0	0	27,500	東小川4丁目	152	76,450	1	1,000	0	0	77,450
泉堂小川みどりが丘団地	14	7,000	0	0	0	0	7,000	東小川5丁目	156	78,000	1	1,000	0	0	79,000
ダイアパレス	240	120,000	2	2,000	0	0	122,000	東小川6丁目	197	98,500	1	1,000	0	0	99,500
ホーユパレス	39	19,500	0	0	0	0	19,500	中爪グリーンビル	91	45,500	3	3,000	0	0	48,500
コスモ小川町	150	75,000	0	0	0	0	75,000	事務局扱い	0	0	18	18,000	1	5,000	23,000
青下見田	165	82,500	5	5,000	2	10,000	97,500	合 計	7,849	3,925,090	739	739,000	127	635,000	5,299,090
青下畑ケ中	117	58,500	15	15,000	3	15,000	88,500								

ご報告

特別会費を納めていただいた方

区 名	個人・法人（団体）名	区 名	個人・法人（団体）名
本一	大野クリニック 様	腰上	島野 清 様
仲町	下川原 友一 様		田端 正治 様
相生町	伊藤 靖子 様		(株)花友 様
大関町	(株)大塚紙店 様		日本郵便(株)小川郵便局長 様
松若町	内田医院 様		JA埼玉中央農業協同組合小川支店 様
幸町	小川町商工会 様	青下田島	(有)ベーシイック 様
	エール・ケア 様		エコデザイン(株) 様
	おがわ幼稚園 様		神部自動車 様
春日町	(医) 娯生会 様		おかだ歯科 様
	武蔵野銀行小川支店 様	青上	(株)世美庵 様
大塚一	(株)安藤螺子 様		(福)栄寿会 あきやま苑 様
下小川二	ケージーエス(株) 様		松岡醸造(株) 様
	西光寺 様	古寺	(株)テック 様
	(株)オガワ製作所 様		エコデザイン(株) 様
	(有)内野商店 様		光兆産業(株) 様
	高西寺 様	増尾	(株)花友 様
	(株)電成社小川支店 様		(有)田中電気工事 様
	高野治療院 様		(有)ヤマトヤ印刷 様
	内野造園 様		(有)笠原材木店 様
下小川三	(株)フーコット 様	飯田	(福)宏仁会 特別養護老人ホームさくらぎ苑 様
	運転代行和紙の都 様		(株)ヘリテイジリゾートケータリングセンター 様
	吉田会計事務所 様		(医)宏仁会小川病院 様
	(有)伊藤自動車整備工場 様	原川	(有)サイシン工業 様
	さつき内科クリニック 様		(有)神田プロパン 様
	ヴォーク美容室 様		帆刈商店 様
	(株)中七 様		原川 実 様
	デリカテッセンアーチャン 様	笠原	事業所あすなろ 様
下里一	島田 悦夫 様		竹澤サービス(株) 様
下里二	彩香らんど「田舎の家」 様		吉田材木店 様
	セキネシール工業(株) 様		竹沢診療所 様
下里四	窪田紙業(有) 様		デイサービスほほえみ日記 様
	(株)ミズグチ建設工業 様		村田社会保険労務士事務所 様
	ライフタウン愛里 様		リハビリデイサービスかたくり 様
池田	(有)小川薬剤師会薬局 様	靱負	小川建興(株) 様
	小川清掃(株) 様		邦伸工業(株) 様
	いずみ接骨院 様		東武竹沢駅前郵便局 様
	アイン薬局小川町店 様		日本梱包運輸倉庫(株) 様
	小川赤十字病院 様		利根川商店 様
角山中	HOYA(株) PENTAXライフケア事業部小川事業所 様		吉田 利男 様
	東昌寺 様		高山 淳一 様
角山上	磯貝 規夫 様	下勝呂	第一石産運輸(株) 様
みどりが丘一丁目	住吉 徹 様		(株)テック高橋 様
青下見田	円城寺 様	上勝呂	第一石産運輸(株) 様
	(株)町田設計 様		吉田 修男 様
	(株)比企光学 様		根岸 淳 様
青下畑ケ中	(株)中山商店 様	上横田二	(有)三国製作所 様
	比企典礼(有) 様	下横田	(株)ミララ・テララ 様
腰一	ダイミ工業(株) 様	能増	増田 邦夫 様
	小久保工業(株) 様		(株)増田造園 様
	小川腰越郵便局 様	中高谷	丸三工業(株) 様
腰二	第一ブレーキライニング(株) 様	西古里	(株)成進社 様
	(特非)たすけあいほっとライフ小川 様		東昇貿易(株) 様
	NPO法人談話室おかもと 様		(株)盛運 様
	(有)小内自動車 様		森 春雄 様
	グループホームこしごえ 様	事務局扱い	岸田 直幸

社協として 竹沢地区への支援について

小川町は令和5年2月介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を実施しました。その中で、外出する機会について「ほとんど外出しない」「外出を控えている」と回答している方が小川、大河、八和田、東小川、みどりが丘地区の方よりも竹沢地区の方に多い傾向があることがわかりました。竹沢地区は高齢化率も高い傾向にあり、交通事情の影響もありますが、主に高齢の方がそのように回答していると推察されます。こうした状況を長く続けていると運動機能低下リスク、転倒リスクなどが高まることが懸念されます。また、外出や人と接触せずに閉じこもり、孤独・孤立の状態にいることは認知機能や身体機能に悪影響を及ぼすこともわかっています。

社会福祉協議会は、竹沢地区のそうした状況を把握した上で、令和7年度は竹沢地区に対して外出を促すことや人と人とが接することができる機会をつくる活動を重点的に進めていきたいと考えております。その具体的な活動を紹介しますのでご覧ください。

なお、「あなたはどの程度幸せですか（とても不幸を0点～とても幸せを10点）」という質問に対して、10点と回答した方の割合は竹沢地区の方が最も多かったということもわかっています。民生委員・児童委員さんの訪問活動によるものが大きいと認識しておりますので、協力しながら進めていきたいと考えております。

実践として 移動販売の導入を提案

8月25日、竹沢地区の区長、民生委員・児童委員の方を対象に、移動販売の説明会を行いました。上記のとおり、竹沢地区は町内で高齢化率が高い地区であるということ、またアンケートでは、閉じこもり傾向にあり、外に出る楽しみがないといった回答が多かったことから、外出のきっかけづくりや、地域における新しいコミュニケーションの場となるよう、移動販売の提案をさせていただきました。

社協が提案する移動販売は、買い物にお困りの方を支援することはもちろんですが、そのことを通して住民同士のつながりを少しでも育むことができるようにということを目的として実施していきます。



後援として 深田地区に「ザワノザウルスがやってきた」

8月3日医療法人娛生会とNPO法人さとやま響和国たけざわの主催により、食や健康について理解を深めることができるイベント「ザワノザウルスがやってきた」が開催されました。対象は深田地区住民ですが、当地区は高齢化率50%を超えており、竹沢地区の中でも高い割合の地区です。

当日は、手打ちうどんの提供、管理栄養士による栄養トーク、理学療法士による運動トークが行われ、坂や階段が多いという地区の特徴をマイナスと捉えずに短・中・長のウォーキングコースを設定するなど、前向きな活動を導入し、健康や食についての不安を少しでもやわらげようと図る試みでした。参加したみなさんは会話がはずみ「今度歩いてみる」「またやってほしい」などとても楽しく過ごされました。

社会福祉協議会は、こうした地域住民主体のボランティア活動を支援していきます。



今回のイベントの趣旨を説明



娛生会 関口氏

さとやま響和国たけざわ
吉田氏

社協として

地区を訪問、地域福祉懇談会で見守り声かけ体制づくり

地域福祉懇談会とは、社協職員が地区に出向き、話し合いの中でその地区ならではの現状や困りごとを把握し、区長、民生委員・児童委員、地域福祉委員など役員とともに地域課題を解決するための場として大変効果を発揮しています。地図を囲み、見守り活動や防災活動など様々な地域活動実践のために具体的な話し合いを行います。社会福祉協議会には、そうした話し合いの記録が地図と共に地区ごとの「コミュニティカルテ」として保管されています。こうした活動を繰り返すことで膨大な地域情報の資料ができ、活動の役に立つと考えております。

前高谷区地域福祉懇談会 (7月12日)

前高谷ではサロンや、防災訓練、バスハイクなど、日頃からさまざまな行事を活発におこない、住民同士の交流の場が数多く設けられています。また、地区の中の小地域にそれぞれ地域福祉委員が配置され、手厚い見守り体制が整っています。



韮原区地域福祉懇談会 (9月3日)

高齢化により地域の担い手不足の課題や一人暮らしや空き家の状況を役員間で共有しました。また、竹沢地区に移動販売車の導入を進めていることから、拠点となる場所や買い物支援を必要としている方について話し合いました。



笠原区地域福祉懇談会 (9月11日)

グラウンドゴルフや百歳体操には毎回大勢の方が諏訪会館に集まり賑わっています。高齢者が多いので活動をいかに継続可能な内容にできるか常に考えておられます。さらに、災害時に援助が必要な方の救助方法を学ぶため防災訓練を計画し、いざという時のために備えています。

櫻井区長は、清掃活動など地区活動参加者の年齢層を分析し、数字で見える化することで若い世代の参加を促しています。



歳末たすけあい援護金(品)申請について

——援護金(品)を希望する場合は下記に注意して申請してください。——

- ◆ 援護金(品)を希望する世帯の方は申請書を地区の民生委員・児童委員に提出してください。
- ◆ 申請書は民生委員・児童委員、社会福祉協議会、役場健康福祉課、ココット（子育て支援課）にありますが、申請書の提出は地区の民生委員・児童委員へ提出してください。
- ◆ 以下の条件に当てはまる世帯が申請できます。
 - 要件1 小川町に住所を有し、在宅で暮らしている世帯の方
 - 要件2 下記の計算式からあなたの世帯の基準額（年齢構成、人数により異なります。）を算出し、その基準額と比べてあなたの世帯の月収が少なければ援護金の対象になりますので申請書を提出してください。
(ただし、生活保護を受給している世帯は申請できません。)

★【ステップ 1】に続いて【ステップ 2】を計算して基準額を算出します。

【ステップ 1】

①世帯を年齢別に下記の表に当てはめて世帯全体の合計金額を計算

年齢区分	基準単価	人数	金額
0～5	39,230	円× 人＝	円
6～11	40,880	円× 人＝	円
12～17	43,360	円× 人＝	円
18～64	41,290	円× 人＝	円
65～74	40,880	円× 人＝	円
75以上	35,100	円× 人＝	円
合計			円……①

② ①の金額に世帯の人数の通減率を乗算(小数点以下切り捨て)

人数	通減率	人数	通減率
1人	1.0000	5人	0.5900
2人	0.8700	6人	0.5800
3人	0.7500	7人	0.5500
4人	0.6600	8人	0.5200
① 円 × 通減率		＝ 円……②	

③ 世帯の人数により下記の表から金額を当てはめる

人数	基準単価	人数	基準単価
1人	27,790 円	5人	49,180 円
2人	38,060 円	6人	55,650 円
3人	44,730 円	7人	58,920 円
4人	48,900 円	8人	61,910 円
		基準単価 円…③	

④ 計算した②と③の金額を合計

②	+	③	=	円…A
---	---	---	---	-----

【ステップ 2】

⑤ 計算して算出したAを下記計算式に当てはめてください。(小数点以下切り捨て)

(A 円) × 1.5倍	=	円……B
--------------	---	------

※ Bの金額があなたの世帯の基準額になります。世帯全体の月収（税込）がこの基準額より少なければ援護金の対象者になりますので申請書を提出して下さい。

申請書は令和7年10月24日(金)までに
ご自身の地区の民生委員・児童委員に提出してください。

※上記基準額は令和7年9月1日現在のものになります。

お知らせ 小川町認知症講演会・無料映画上映会のお知らせ

今年度は在宅医療と認知症をテーマにした講演会、及び映画の上映会として「わたらしい最期を考える～人生会議（ACP）と認知症を通して～」をおこないます。

皆さんは人生会議（アドバンス・ケア・プランニング：略称ACP）をご存知ですか？本人を主体に、そのご家族や近い人、医療・ケアチームが繰り返し話し合い、本人による意思決定を支援する取り組みのことです。認知症などのために意思決定が困難となった場合も、本人の意思を汲み取り、本人が望む医療・ケアを受けることができる体制づくりが重要です。

本人らしい最期を考えるために、講演会と映画を通して考えてみませんか？認知症や在宅医療が必要な状況になっても安心して暮らしていける小川町をつくっていくために、多くの方に関心を持っていただければと思います。お申し込みをお待ちしております。

日 時 令和7年11月1日（土）
午後1時30分から午後4時00分
（午後1時開場）
場 所 リリックおがわ 2階
会議室1・2
定 員 100名（先着順）
講 師 市川 大介先生
（みやざきクリニック 医師）
映 画 「ピア～まちをつなぐもの～」
費 用 無料
申込み 小川町社会福祉協議会
☎0493-74-3461

小川町 無料映画上映会

「ピア～まちをつなぐもの～」



<タイムテーブル>

13:30～14:10 講演
わたらしい最期を考える
～人生会議（ACP）と
認知症を通して～

市川 大介
（みやざきクリニック 医師）

14:20～16:00 映画上映
ピア～まちをつなぐもの～

患者や多職種との関わりを通して命とつながりを見つめ直す。地域で支える医療の姿を描いた感動のドラマ。

～ こんにちは 生活介護事業所けやきです けやき～

道の駅おがわまちで好評発売中！

5月30日にオープンした道の駅おがわまちで、利用者様がこころをこめて作ったお掃除道具「はらっちゃいな」を販売しております。ぜひ、お手に取ってみて下さい！

今まで夏の季節行事がなかったのですが、今年初めて7月11日に「七夕」レクを実施しました。短冊には利用者や保護者の方々に願いごとを書いていただきました。輪飾りなども竹に飾り付け、彦星や織姫になりきってゲームや輪投げを楽しみました。

けやき連絡先 ☎ 0493-74-0082 FAX 74-0089



紹介 福祉サービス利用援助事業(通称 あんしんサポートねっと)

判断能力の不十分な高齢者や知的障害、精神障害等のある方が、安心して生活できるよう定期的に訪問し、福祉サービス利用援助や暮らしに必要なお金の出し入れ等をお手伝いします。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

問合せ 小川町社会福祉協議会 ☎0493-74-3461 担当：小林、新井

紹介 ご存知ですか？ 介護マーク

●介護マークとは

「介護マーク」は認知症や障害の方などを介護する方が誤解や偏見を受けないように介護中であることを周囲に理解してもらうために使用します。

●どのようなときに使うのか

- ・介護していることを周囲に知ってほしいとき
- ・介護者が駅やお店などで異性のトイレに付き添うとき
- ・男性介護者が女性用下着を購入するとき

要介護・要支援認定者又は障害者を介護している方にご希望により「介護マーク」を貸し出しますので、下記までお問合せください。

申請・問合せ

小川町社会福祉協議会 地域包括支援センター（パトリアおがわ2階）
小川町役場 健康福祉課 障害福祉担当
長生き支援課

このマークは
「私は介護者です」のサイン



☎0493-74-3461
☎0493-72-1221
☎0493-74-2323

紹介 “介護の仕事に興味がある皆様へ” 埼玉県があなたの就職を支援します!

介護の仕事は、人を支え、社会を支えるやりがいのある仕事です。埼玉県では、介護の仕事に興味がある方の県内介護事業所への就職を支援しています。介護の仕事の経験がない方、ブランクのある方もお気軽にご相談ください。

- | | |
|---------|---|
| 1 事業内容 | ①埼玉県の介護のお仕事応援ポータルサイトによる介護の仕事に関する情報提供
②介護の仕事が未経験の方のための介護に関する入門的研修等の実施
③職場見学・職場体験の実施
④個別マッチングを通して、県内介護事業所への就職を支援 |
| 2 対象 | 介護事業所での介護職の勤務を希望される方 |
| 3 募集 | 開始済 |
| 4 説明会 | 対面またはオンラインで随時開催中（お問い合わせください） |
| 5 問合せ | 株式会社パソナライフケア（受託事業者）☎0120-121-767 |
| 6 事業委託元 | 埼玉県福祉部高齢者福祉課 |
| 7 HP | 「SAITAMA KAIGO NEXT」 https://kaigo-next.pref.saitama.lg.jp/ |

募集 訪問介護ヘルパーを募集します

- | | |
|------|--|
| 職務給 | 買い物・調理・掃除等の生活援助、入浴・排泄介助等の身体介護
生活援助 1,130円 / 身体介護 1,430円
2年目からは年間活動実績に応じて期末手当を支給します |
| 資格 | 要普通免許・介護職員初任者研修修了者又はホームヘルパー2級以上 |
| 勤務日 | 勤務時間はご相談に応じます |
| 募集人数 | 若干名 |
| 問合せ | ☎0493-74-3461 担当：金子、西田、遠藤 |

お知らせ 10月より赤い羽根共同募金が始まります

今年度も埼玉県共同募金会より赤い羽根共同募金運動実施の依頼がありました。つきましては、10月1日より赤い羽根共同募金運動を実施いたします。

『心つなぐ。笑顔つくる。共同募金』を埼玉県のスローガンとして掲げ、社会課題の解決を目的とした事業や、児童養護施設の子どもたちの進学費用などへ重点的に支援を行います。お寄せいただいた募金は小川町内の各種福祉活動や社会福祉事業等にも役立てられます。皆様のご協力をお願いいたします。

期間 10月1日～3月31日

募金の種類

戸別募金 計画的に募金を実施するため目安となる金額を提示しております。決して強制ではなく任意の募金ですので、ご協力いただける範囲でご協力をお願いいたします。

その他、学校募金、職域募金、街頭募金、個人・法人募金等も実施します。



お知らせ 教育支援資金貸付のお知らせ

世帯収入が一定の基準に当てはまる世帯の学生に対し、教育支援資金貸付（無利子）を実施しています。

	貸付上限額・主な用途			
	教育支援費		就学支度費	
高校	35,000円/月	授業料・通学定期代等	500,000円 ※入学時のみ	授業料・入学金・制服代・教科書代等
短大・専門学校	60,000円/月			
大学	65,000円/月			

返済期間：20年以内

相談・申込窓口：小川町社会福祉協議会 ☎0493-74-3461

実施主体：埼玉県社会福祉協議会 ※貸付には審査があります。

お知らせ 10月1日に国勢調査が実施されます。

国勢調査は日本に住んでいるすべての人と世帯（外国人も含む）を対象とする、国の最も重要な統計調査です。国内の人口や世帯の実態を明らかにするため、5年ごとに行われています。

回答はかんたん便利なインターネットがおすすめです。インターネット回答が難しい場合は、紙の調査票による回答も可能です。ご協力をお願いいたします。

○調査のスケジュール

9月20日～30日 調査員がインターネット回答用ID及び調査票を配布

9月20日～10月8日 インターネット回答期間

10月1日～8日 郵送または調査員への提出による回答期間

○問合せ

埼玉県総務部統計課 ☎048-830-2314

訂正

令和7年7月1日発行（前号）の社協だよりの9ページの令和6年度決算資金収支計算書の記載に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤：収入の部（単位：千円） 支出の部（単位：千円）

正：収入の部（単位：円） 支出の部（単位：円）

ボランティアセンターだより

夏のボランティア体験プログラムを実施しました！

参加していただいたみなさま、ご協力いただいた施設・団体のみなさま、ありがとうございました！



はつらつクラブのお手伝い



打って送ろう点字のおたより



フードパントリーのお手伝い



児童館で保育体験



小学生の料理のお手伝い



災害炊き出し訓練



親子お祭り広場のお手伝い



クローバーカフェのお手伝い



介護レクリエーションを学ぼう



夏休み工作体験

お知らせ 防災学習会を実施しました！

8月31日（日）リリックおがわにて「自分の身は自分で守ろう！～そのときあなたはどうかする？～」と題し子ども向け防災学習会を開催し20名の方にご参加いただきました。

講師として県立小川高等学校在学中の防災士2人に来ていただき「災害・防災の知識を身につけよう」という講義では「備えること」の大切さを学びました。後半では身近なものから作る防災グッズとして「ペットボトルランタン」を製作しました。個性豊かなペットボトルランタンが出来上がり、最後に全部並べて一斉に点灯した光景はとても幻想的なものとなりました！



募集 秋の防災学習会を開催します

埼玉県防災士会の防災士による、防災学習会「イツモ防災～あなたのイツモが、モシモを変える～」を実施します。昨年の能登半島や今年の九州など全国各地で大規模災害が毎年のように発生しています。

小川町でも2019年台風による浸水被害が多数発生しました。災害への備えは必須です。普段の生活の中での防災を一緒に考えませんか？ご参加お待ちしております！

日時 令和7年11月23日(日) 午後2時～午後4時

場所 パトリアおがわ 生きがいホール

参加費 無料

申込方法 小川町社会福祉協議会までご連絡ください

☎0493-74-3461

主催 小川町社会福祉協議会 小川町(防災地域支援課)

